

ウェビナーシンポジウム アフターコロナ 食のゆくえを考える



新型コロナウイルス感染症の拡大により、新たな食のあり方を考える時期が来ています。

このたび、ポストコロナ社会の食のあり方について、様々な視点で議論を交わすシンポジウムを企画いたしました。

この3回のシンポジウムを通じて、食の歴史的背景とは、食とは何かという根源的な部分を見直し、今後の食産業の新たなビジネスモデルのヒントを示すことができれば、と考えております。

主催：京都府立大学
京都和食文化研究センター

共催：和食文化学会

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所

一般社団法人
京都知恵産業創造の森



申し込み方法

京都和食文化研究センターHP申し込みフォームより
<https://forms.gle/kxV5AMAmVAehMLeY9>

締切日

第1回目：9月11日(金)17:00まで
第2回目：10月8日(木)17:00まで
第3回目：11月13日(金)17:00まで



オンライン会議システムZoomを使用します

事前にダウンロードいただくとスムーズです。
開催前日または当日にメールにて接続先URLをお送りします。

対象

全国の内食、中食、外食産業関係者、大学、経済団体、行政、
産業支援機関、その他テーマに関心のある方々

定員

各回 約150名

◆第1回目◆「食と災害、その歴史と自然環境」 2020年9月18日(金)14:00~15:30

モデレーター：佐藤 洋一郎 (京都府立大学)
パネリスト：田村 典江 (総合地球環境学研究所)
Hein Mallee (総合地球環境学研究所)
三橋 弘宗 (兵庫県立人と自然の博物館)

◆第2回目◆「食生活・食文化の社会的、経済的变化」 2020年10月15日(木)14:00~15:30

モデレーター：小林 啓治 (京都府立大学)
パネリスト：伊尾木 将之 (クックパッド株式会社)
中村 貴子 (京都府立大学)
山下 満智子 (京都大学)

◆第3回目◆「食ビジネスの進化、展望」 2020年11月20日(金)14:00~15:30

モデレーター：朝倉 敏夫 (立命館大学)
パネリスト：井澤 裕司 (立命館大学)
姜 聖淑 (帝塚山大学)
高田 剛司 (立命館大学)

※お名前は50音順
※講師への質問は、申し込みフォームで受け付けています。

参加無料



お問い合わせ先：京都府立大学京都和食文化研究センター
TEL: 075-703-5251 MAIL: kpuwashoku@kpu.ac.jp

